

枇杷島地区狭窄部対策について

- 枇杷島地区は、庄内川の狭窄部であるとともに、県道枇杷島橋を始め、桁下高が低く、橋脚の間隔がせまい橋梁が横架しており、洪水の流下に大きな支障きたしていることから、庄内川特定構造物改築事業（堤防整備（引堤）及び3橋梁の架替え）を実施しています。
- 令和2年度に橋梁部を除く左岸側の堤防整備が概成し、令和3年度より「枇杷島橋架替（名古屋市施工）」に着手する予定であり、引き続き事業を推進していきます。（令和2年度より仮橋の製作に着手）
- 今回新たにJR東海が土岐川・庄内川流域治水協議会にオブザーバーとして参画し、当該事業の更なる推進を図ります。

